

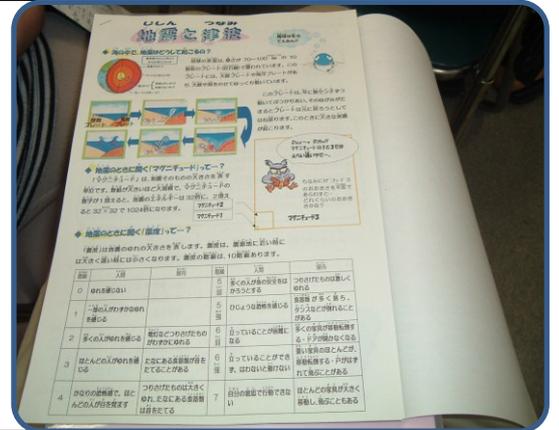
ピアみなと便り



ホームページ <http://www.peerminato.com>

2012年9月発行 第6号 (No.74)

6月3日(日)ワークみなと2階において「平成24年度総会」を執り行いました。23年度の行事報告及び収支報告を行い、会員の皆様にご賛同いただきました。また新たに、堀田税理士事務所 堀田久雄氏、精神保健福祉総合研究所 田村雅幸氏を理事に迎え、新体制で進んでまいります。総会後は会員の皆様との懇親会を行い、ほんのひと時ではありますが、楽しい時間を一緒に過ごさせて頂きました。／8月からは港区各地域で防災図上訓練が始まり、築港地区・田中地区で職員が参加します。法人では9月17日に行う職員勉強会の中で大阪市危機管理室と港区のご協力をいただき防災訓練を行います。目標を「有効な防災マニュアルの作成」とし、2～3カ月ごとの開催を目指します。／10月1日に障がい者虐待防止法が施行されます。障がい者支援の意識と質を高めて人権に配慮し安全で安心できる福祉サービスを提供するよう努めます。



法人の事業所

| | | | | | |
|----------|--------|------------------|------------------|----------------|---------------------------|
| 就労継続支援B型 | ワークみなと | 事業所番号 2710400272 | 〒552-0004 | 大阪市港区夕凧 2-6-3 | Tel6571-7511 Fax6556-9020 |
| 就労継続支援B型 | グリーンズ | 事業所番号 2710400330 | 〒552-0021 | 大阪市港区築港3-10-7 | Tel/Fax 06-6574-2930 |
| 就労移行支援 | グリーンズⅡ | 事業所番号 2710400330 | 〒552-0021 | 大阪市港区築港3-10-11 | Tel/Fax 06-6571-8138 |
| 共同生活介護 | みなと憩寮 | 事業所番号 2720400015 | ※ワークみなとにご連絡ください。 | | |

発行・印刷：特定非営利活動法人障害者の福祉を進める会みなと（通称：ピアみなと）〒552-0004 大阪市港区夕凧 2-6-3 ワークみなと
郵便振替口座 加入者名：ピアみなと 口座番号：00900-0-330844 Tel 06-6571-7511 Fax 06-6556-9020 Email : wm@peerminato.com

ワークみなと

(ふうせんかずらはブログ <http://blog.canpan.info/peerminato/archive/53> に記事)



ふうせんかずら

梅雨が終わり長く暑い夏に入りました。水分補給はしっかりしていますか？ 真夏日が続く涼しい所へ避難したいですね。今年はとくに節電、セツデン！！とされていますね。皆さんはどんな節電をしていますか？ 小さな事ですがワークでは冷房の設定を少し上げたり、誰も居ない部屋の照明はなるべく切る事を行なっています。それから、最近の雨の強さは凄いですね！これも温暖化による異常気象ってものなののでしょうか？

6月22日(金)ワークみなとで「身近な食品衛生について」というお話を聞きました。この話では手の洗い方を中心に話していただきました。1回目の手洗いは汚れを落とし2回目の手洗いで予防・消毒などするようです。そして驚くことに毎日手を洗っているとは思いますが、爪の間や指の間や手のシワと行った所には汚れが残っていてその手でご飯を食べると手から介して経口感染などと言うお話しをしていただきました。それを防ぐ為に手洗いの仕方の書いた紙をもらいました。その紙はワークの手洗い場やトイレ貼っていますのでまた見ながら

洗ってみてください。

8月16日(木)就職を今後考えている、話しに興味があるというメンバーでハローワークさんに行き「ハローワークガイダンス～就職に向けて」というお話を聞きました。社会情勢や就職率などの現状や雇用率などの施策の話。また、就職するには希望する者も健康を管理する力(服薬・通院)や日常生活を維持する力(金銭面・規則正しい生活)や職業生活を維持する力(報告・連絡・相談)などが必要です。あせらず、急がず、落ちついて自分のペースでやっていきましょう。



グループホームみなと憩寮 ～食事と健康の巻～



暑い日々が続く、みなと憩寮の方々も少し夏バテ気味かなと思っていたら、Tさんが夏にはあまり関係がない「不整脈」で検査入院をされることになりました。タバコもなかなか止めることが出来なかったけれど、これを機会に止めることができればいいな……。みなさんの楽しみの一つに、「外食」があります。このお盆の間にも何回か外食に行き、美味しい物を食べました。また、お誕生日の方もおられ、希望の「うな丼」をみんなでいただきました。美味しいものもいいけれど、自転車から歩きに替えて、自分の健康の事も少しは考えないといけないかな？ 楽しく健康で過ごすことが一番ですものね。

グリーنز・グリーنزⅡ「人による防災」

▼夏休み前の8月13日、グリーنز・グリーنزⅡ合同で、防災行事を行いました。▼まず築港にある「大阪市港湾防災センター」でお話を聞き、その後で大阪港の防潮施設を見学・体験させていただくという内容でした。▼最初に港湾防災センターへ歩いて行ったのですが、そばまで来るとすでに職員の方が表でお出迎えてくださっており恐縮しました。到着するとさっそく指令室で、センターが管理する「防潮扉」の状況などを説明していただきました。センターが管理しているだけで360基もあるそうで、それらを集中管理する指令室は、なんとなく船の操舵席のようでとてもカッコ良かったです。▼その後、南海トラフを震源とする地震や津波を想定したビデオを見せていただきましたが、ビデオの制作が東日本大震災の起こる前のものだったので、「想定される津波の高さもきっと変わってきますので、これからの情報に注意してください」、と率直に話されていたのが印象に残りました。▼次は、センターを出て徒歩で移動しながら、大阪港にある防潮施設の見学をさせていただきました。▼高くそびえる「防潮壁」や、壁のかわりに階段状にして、普段は海辺に近づくことのできる「親水堤防」。災害時に避難を呼びかける「防災スピーカー」などを丁寧な説明を受けながら見学しました。▼最後は、天保山公園にある「防潮扉」を実際に開閉する体験をさせていただきました。▼本来この防潮扉は自動で開閉できるのですが、今回は一部を手動にして、参加者全員ハンドルを握って開閉動作をやらせてもらいました。幅およそ10メートル、高さ2メートル超の鉄の扉でしたが、誰にでも軽く動かせる工夫がされていて感心しました。▼正直、「想定外」と言われた東日本大震災の津波を見てしまった後では、今回見学した防潮施設がどれだけ役に立つのか、という不安は残りました。しかし、24時間365日大阪港の安全を監視し、災害時にどのような対応をすべきか常に考え、いざという時に最前線で活動してくださる港湾防災センターの職員のみなさんの姿を見せていただくことが出来ました。今回お世話になったそれらの職員のみなさんが、さまざまな施設より何より頼もしく思えた防災行事となりました。そして何より自分たちが、防災意識をしっかりと持って、もしもの時に出来るだけの備えをしていきたいと改めて思いました。



Vegetarian Dishes
GREENS

ベジタブルレストラン・グリーنز

AM11:30-PM2:30(木・日・祝休)
TEL06-6574-2930



グリーنزⅡの
手作りお弁当

港区内配達いたします

月・火・水・金曜日
TEL06-6571-8138



☎大阪市の電話相談いろいろ…

- ◆こころの救急相談 06-6945-5000 年中無休 24時間
- ◆こころの悩み電話相談 06-6923-0936 月～金 10:00～15:00
- ◆ひきこもり相談窓口 06-6923-0090 月～金 10:00～12:00
- ◆思春期/薬物関連相談 06-6922-8520 特定相談につき要予約
- ◆保健福祉センター(港区) 06-6576-9968 月～金 9:00～17:30

